

## 小郡 星空観測記

小郡市  
地域おこし  
協力隊  
活動報告  
コラム



笹月 将  
(ささづき しょう)

1995年、福岡県生まれ。  
広島市のこども文化科学館での勤務歴があり、子ども向けの天体教室・観測会に関わる。趣味は読書、チェス、将棋。好きな太陽系惑星は海王星で、未だ謎多き深い青の惑星に魅力を感じます。



小郡市観光大使  
オリリン・ヒコリン



七夕神社での夏祭り

## 七夕は7月7日だけじゃない？

現在、七夕は7月7日の行事ですが、本来は「旧暦」（現在使われていない月の満ち欠けを元に作られた明治時代以前まで利用されていたカレンダー）の7月7日に行われていた行事でした。

旧暦での七夕の日を「伝統的七夕の日」と呼びます。現在のカレンダーと旧暦は約1か月のずれがあるため、年によって少しずつ変化しますが、今年の伝統的七夕の日は8月10日です。

現在のカレンダーでの7月7日では、まだ梅雨の時期でなかなか星を見ることができません。「七夕の夜に星が見えず残念だ」と思うかもしれませんが、まだチャンスはあります。

8月は梅雨明けで晴れる可能性も高く、天の川や織姫星・彦星も見えやすい位置に昇ってきます。かつて我々のご先祖様たちも同じように星を見上げていたのかもしれない。そんな、「伝統的七夕の日」の夜空で、星を探してみたいかがでしょうか。

## 笹月隊員の星空予報

### 7月に見える星空

春の星座が西に沈み、夏の星座たちが東から昇ってきています。南の低い空には「さそり座」という星座があります。この星座の1等星「アンタレス」は非常に赤い色の星です。

星の色はその星の温度に関係することを知っていますか。星の色と温度は炎と似ていて、赤ければ温度が低く、青ければ温度が高いのです。夜空にはさまざまな種類の星があるので、色にも注目して星を見比べてみると面白いですよ。



©アストロアーツ

7月中旬 21時  
小郡市の星空(南の方角)

